

調査結果の概要

I 学校調査

1 幼稚園

(1) 園数

幼稚園数は、59園（国立1園、公立27園、私立31園）で、前年度と同数である。（統計表1参照）

(2) 園児数

園児数は、4,452人（男子2,224人、女子2,228人）で、前年度より56人（男子56人増）増加した。

年齢別にみると、3歳児1,338人（全園児数の30.1%）、4歳児1,538人（同34.5%）、5歳児1,576人（同35.4%）である。

入園者数は1,465人（男子736人、女子729人）、修了者数は1,500人（男子740人、女子760人）である。（統計表1参照）

就園率（小学校第1学年児童数に対する幼稚園修了者の比率）は25.8%で、全国平均の55.1%を29.3ポイント下回っている。（統計表1、統計表4参照）

表1 年齢別園児数

(人)

年 度	計	男	女	3歳児	4歳児	5歳児
平成19年度	4,849	2,399	2,450	1,329	1,659	1,861
20	4,608	2,282	2,326	1,283	1,658	1,667
21	4,402	2,170	2,232	1,223	1,536	1,643
22	4,404	2,182	2,222	1,350	1,500	1,554
23	4,396	2,168	2,228	1,317	1,577	1,502
24	4,452	2,224	2,228	1,338	1,538	1,576

(3) 学級数

学級数は、222学級で、前年度と比べ6学級減少した。（統計表1参照）

(4) 教員数（本務者）（統計表1、統計表2参照）

教員数（本務者）は、424人（男子32人、女子392人）で、前年度より11人減少した。

教員数のうち、女子教員の占める割合は92.5%である。

本務教員1人当たりの園児数は、10.5人で、全国平均の14.5人より4人少ない。

2 小学校

(1) 学校数

学校数は、公立の 11 校が廃校となり 1 校が新設されたことにより、255 校（本校 252 校、分校 3 校）である。

設置者別の内訳は、国立 1 校、公立 253 校、私立 1 校である。

表 2 設置者別学校数 (校)

年 度	計			国立	公立			私立
	計	本校	分校	本校	計	本校	分校	本校
平成19年度	305	301	4	1	303	299	4	1
20	298	295	3	1	296	293	4	1
21	277	274	3	1	275	272	3	1
22	271	268	3	1	269	266	3	1
23	265	262	3	1	263	260	3	1
24	255	252	3	1	253	250	3	1

(2) 児童数

児童数は、37,294 人（男子 19,034 人、女子 18,260 人）で、前年度より 1,013 人（男子 634 人減、女子 379 人減）減少し、昭和 58 年度から 30 年連続の減少となった。

編成方式別にみると、単式学級 35,481 人、複式学級 1,067 人、特別支援学級 746 人である。

市郡部の構成をみると、市部が 31,317 人、郡部が 5,977 人で、市部の構成比は、84.0% で、県内の 49.1% の児童が高知市に集中している。（統計表 5 参照）

表 3 学年別児童数 (人)

年 度	計	男	女	1 学年	2 学年	3 学年	4 学年	5 学年	6 学年
平成19年度	41,321	21,324	19,997	6,737	6,789	6,658	6,872	7,140	7,125
20	40,739	20,889	19,850	6,672	6,689	6,765	6,649	6,835	7,129
21	39,829	20,411	19,418	6,324	6,631	6,676	6,741	6,627	6,830
22	39,059	20,020	19,039	6,094	6,298	6,639	6,665	6,722	6,641
23	38,307	19,668	18,639	5,878	6,127	6,277	6,641	6,661	6,723
24	37,294	19,034	18,260	5,814	5,847	6,111	6,254	6,627	6,641

表4 特別支援学級の児童数

(人)

区 分	児 童 数						
	計	1 学年	2 学年	3 学年	4 学年	5 学年	6 学年
知的障害	329	45	47	56	56	64	61
肢体不自由	39	4	5	12	1	9	8
病弱・身体虚弱	25	5	2	4	5	5	4
弱 視	8	1	1	—	1	3	2
難 聴	14	3	3	3	—	2	3
言語障害	4	2	—	1	—	1	—
情緒障害	327	66	58	63	36	46	58
合 計	746	126	116	139	99	130	136

(3) 学級数

学級数は、2,055 学級で、前年度より 92 学級減少した。

編成方式別にみると、単式学級が 1,572 学級、複式学級が 130 学級、特別支援学級が 353 学級である。(統計表3参照)

収容人員別では、1～20 人の学級が最も多く 1,035 学級で、約半数を占めている。

1 学級当たりの児童数は 18.1 人で、全国平均の 24.6 人より 6.5 人少ない。

表5 収容人員別学級数

(学級)

年 度	総学級数	1～20人(構成比)	21～30人(構成比)	31～40人(構成比)	41人以上(構成比)
平成19年度	2,338	1,217 (52.1)	805 (34.4)	316 (13.5)	— (—)
20	2,315	1,205 (52.1)	801 (34.6)	308 (13.3)	1 (0.0)
21	2,239	1,141 (51.0)	821 (36.7)	277 (12.4)	— (—)
22	2,221	1,159 (52.2)	782 (35.2)	280 (12.6)	— (—)
23	2,147	1,109 (51.7)	743 (34.6)	295 (13.7)	— (—)
24	2,055	1,035 (50.4)	746 (36.3)	274 (13.3)	— (—)

(4) 教員数(本務者)

教員数は、3,187 人(男子 954 人、女子 2,233 人)で前年度より 127 人減少している。

教員数のうち、女子教員の占める比率は 70.1%である。

本務教員 1 人当たりの児童数は、11.7 人で、全国平均の 16.2 人より 4.5 人少ない。

表6 教員数（本務者）

(人,%)

年 度	計	男	女	女子教員の割合		教員1人当たりの児童数	
				高知	全国	高知	全国
平成19年度	3,581	1,086	2,495	69.7	62.7	11.5	17.1
20	3,525	1,081	2,444	69.3	62.8	11.6	17.0
21	3,415	1,045	2,370	69.4	62.8	11.7	16.8
22	3,389	1,029	2,360	69.6	62.8	11.5	16.7
23	3,314	1,002	2,312	69.8	62.8	11.6	16.8
24	3,187	954	2,233	70.1	62.7	11.7	16.2

(5) 長期欠席の児童数

平成23年度に連続または断続して30日以上欠席した児童数は、367人で、前年度より11人減少した。

理由別では、病気が151人、不登校133人、その他83人である。

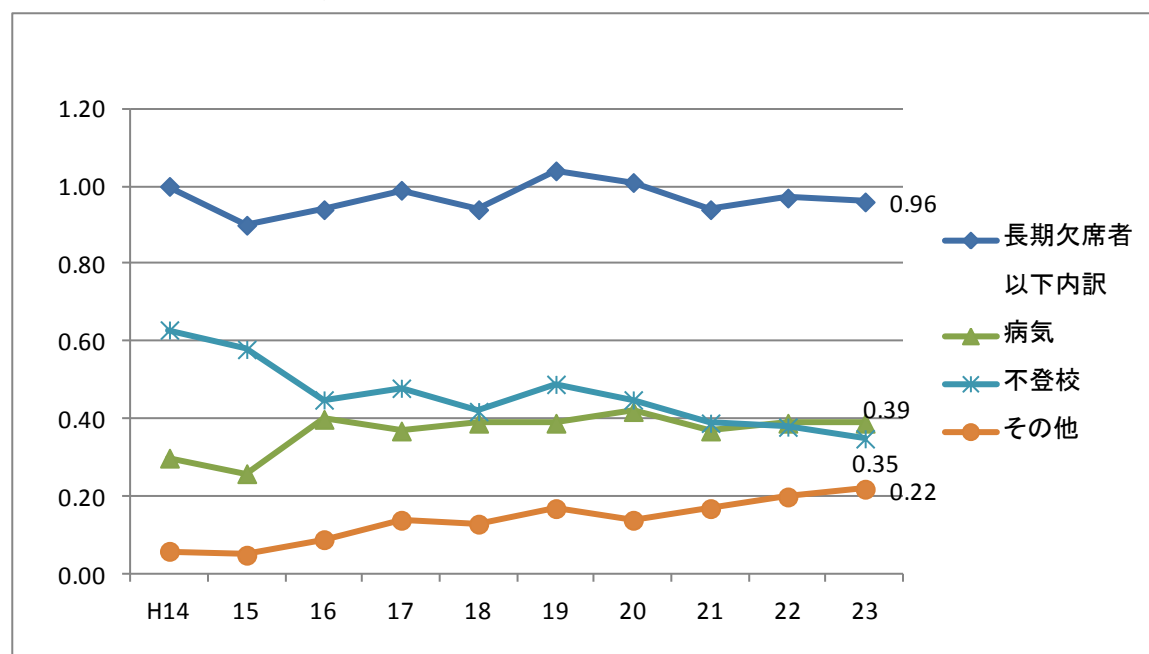
表7 長期欠席者数の推移

(人)

年 度	長 期 欠 席 者 数					全児童数
	計	病気	経済的理由	不登校	その他	
平成18年度	396	165	—	176	55	42,054
19	431	160	1	201	69	41,321
20	412	170	—	184	58	40,739
21	374	149	—	156	69	39,829
22	378	151	—	150	77	39,059
23	367	151	—	133	83	38,307

図1 全児童数に占める長期欠席者比率

(%)



注) 経済的理由はその他に含めた。

3 中学校

(1) 学校数

学校数は、公立（本校）の2校が廃校となり134校（本校133校、分校1校）である。

設置者別の内訳は、国立1校、公立125校、私立8校である。

生徒数別にみると、1～49人の学校が最も多く47校で、全学校数の35.1%を占めている。

表8 設置者別学校数 (校)

年 度	計			国立	公立			私立
	計	本校	分校	本校	計	本校	分校	本校
平成19年度	140	139	1	1	131	130	1	8
20	139	138	1	1	130	129	1	8
21	139	138	1	1	130	129	1	8
22	137	136	1	1	128	127	1	8
23	136	135	1	1	127	126	1	8
24	134	133	1	1	125	124	1	8

表9 生徒数別学校数 (校)

区 分	計	0人	1 ～49人	50 ～99人	100 ～149人	150 ～199人	200 ～249人	250 ～299人	300 ～399人	400 ～499人	500 ～599人	600 ～699人	700 ～799人	800人 以上
県 計	134	12	47	19	10	8	7	5	11	4	6	3	2	—
本 校	133	12	46	19	10	8	7	5	11	4	6	3	2	—
分 校	1	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
国 立	1	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—
公 立	125	11	46	19	10	7	7	5	11	3	5	1	—	—
私 立	8	1	1	—	—	1	—	—	—	—	1	2	2	—

注：『0人』とあるのは、休校中の学校である。

(2) 生徒数

生徒数は、20,098人（男子10,256人、女子9,842人）で前年度より406人（男子181人減、女子225人減）減少し、平成9年から16年連続の減少である。

学級編成別では、単式学級が19,766人、複式学級が23人、特別支援学級が309人である。

市郡別の構成をみると、市部が16,952人、郡部が3,146人で、市部の構成比は84.3%で、県内の51.1%の生徒が高知市に集中している。（統計表11参照）

表 10 学年別生徒数

(人)

年 度	計	男	女	1 学年	2 学年	3 学年
平成19年度	22,125	11,285	10,840	7,305	7,387	7,433
20	21,738	11,244	10,494	7,074	7,303	7,361
21	21,410	11,154	10,256	7,071	7,062	7,277
22	20,933	10,857	10,076	6,799	7,066	7,068
23	20,504	10,437	10,067	6,638	6,792	7,074
24	20,098	10,256	9,842	6,691	6,626	6,781

表 11 特別支援学級の生徒数

(人)

区 分	生 徒 数			
	計	1 学年	2 学年	3 学年
知的障害	134	29	49	56
肢体不自由	18	7	5	6
病弱・身体虚弱	14	7	2	5
弱 視	4	2	1	1
難 聴	7	2	4	1
言語障害	2	—	—	2
情緒障害	130	39	48	43
合 計	309	86	109	114

(3) 学級数

学級数は、887 学級で、前年度より 16 学級減少した。

編成方式別にみると、単式学級が 710 学級、複式学級が 4 学級、特別支援学級が 173 学級である。(統計表 9 参照)

収容人員別では、1～20 人の学級が 343 学級で最も多くなっている。

1 学級当たりの生徒数は、22.7 人で、全国平均の 29.0 人より 6.3 人少ない。

表 12 収容人員別学級数

(学級)

年 度	総学級数	1～20人(構成比)		21～30人(構成比)		31～40人(構成比)		41人以上(構成比)	
平成19年度	907	309	(34.1)	192	(21.2)	347	(38.3)	59	(6.5)
20	915	319	(34.9)	236	(25.8)	307	(33.6)	53	(5.8)
21	920	319	(34.7)	248	(27.0)	311	(33.8)	42	(4.6)
22	911	319	(35.0)	251	(27.6)	307	(33.7)	34	(3.7)
23	903	331	(36.7)	241	(26.7)	289	(32.0)	42	(4.7)
24	887	343	(38.7)	218	(24.6)	273	(30.8)	53	(6.0)

(4) 教員数（本務者）

教員数は、2,263人（男子1,156人、女子1,107人）で、前年度より14人増加した。

教員数（本務者）のうち、女子教員の占める比率は48.9%である。

本務教員1人当たりの生徒数は、8.9人で、全国平均の14.0人より5.1人少ない。

表13 教員数（本務者） (人,%)

年 度	計	男	女	女子教員の割合		教員1人当たりの生徒数	
				高知	全国	高知	全国
平成19年度	2,317	1,208	1,109	47.9	41.4	9.5	14.5
20	2,312	1,195	1,117	48.3	41.5	9.4	14.4
21	2,298	1,186	1,112	48.4	41.7	9.3	14.4
22	2,271	1,159	1,112	49.0	41.9	9.2	14.2
23	2,249	1,151	1,098	48.8	42.1	9.1	14.1
24	2,263	1,156	1,107	48.9	42.3	8.9	14.0

(5) 長期欠席の生徒数

平成23年度に連続または継続して30日以上欠席した生徒数は、976人で、前年度より7人増加した。

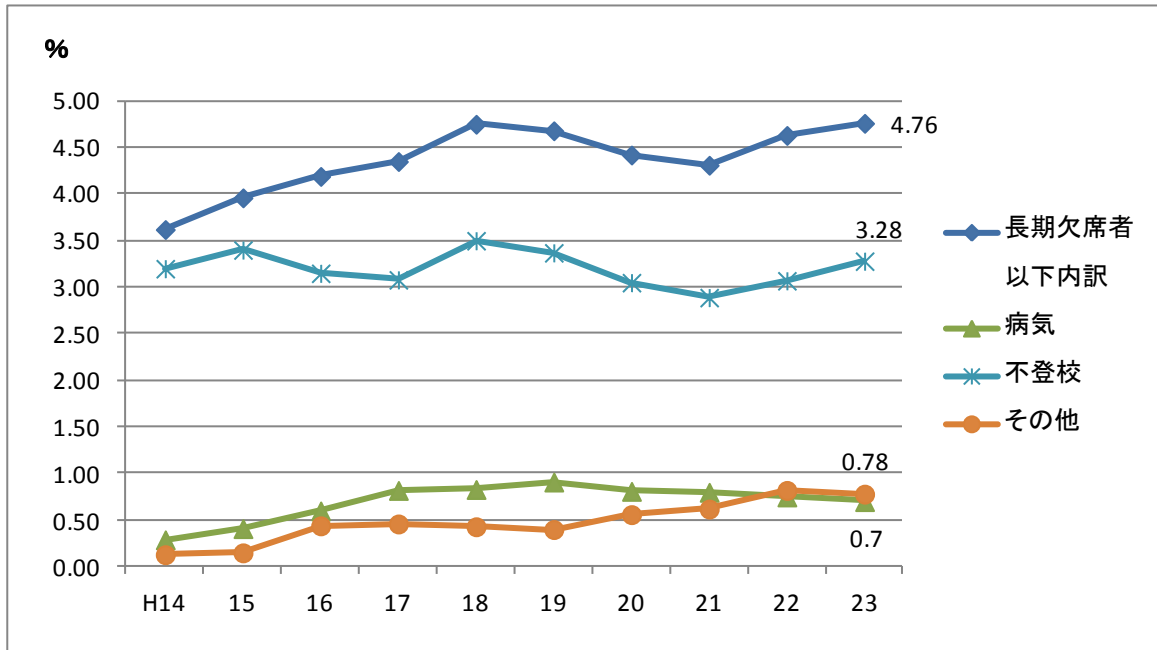
理由別では、不登校673人、病気144人、その他159人である。

表14 長期欠席者 (人)

年 度	長 期 欠 席 者 数					全生徒数
	計	病気	経済的理由	不登校	その他	
平成18年度	1,060	184	1	780	95	22,295
19	1,035	201	1	745	88	22,125
20	961	175	1	664	121	21,738
21	923	172	—	619	132	21,410
22	969	156	2	642	169	20,933
23	976	144	—	673	159	20,504

図2 全生徒数に占める長期欠席者比率

(%)



注) 経済的理由はその他に含めた。

4-1 高等学校（全日制・定時制）

（1）学校数

学校数は、47校（本校44校、分校3校）で前年度と同数である。

設置者別の内訳は、公立38校、私立9校である。

課程別にみると、全日制課程のみの設置校が32校、定時制課程のみの設置校が4校、全日制課程と定時制課程の両方を設置する併置校が11校である。（統計表15参照）

（2）生徒数

生徒数は、20,746人（男子10,710人、女子10,036人）で前年度より340人（男子99人減、女子241人減）減少した。生徒数の内本科の生徒数は20,540人、専攻科の生徒数は206人である。

本科の生徒数を課程別でみると、全日制課程が19,200人、定時制課程が1,340人である。（統計表16、17、18参照）

また、本科の生徒数を学科別にみると、普通科（12,750人）が最も多く、本科の生徒数のうち62.1%を占めており、次いで工業科（2,265人）11.0%、総合学科（2,094人）10.2%、商業科（1,545人）7.5%等である。（統計表20参照）

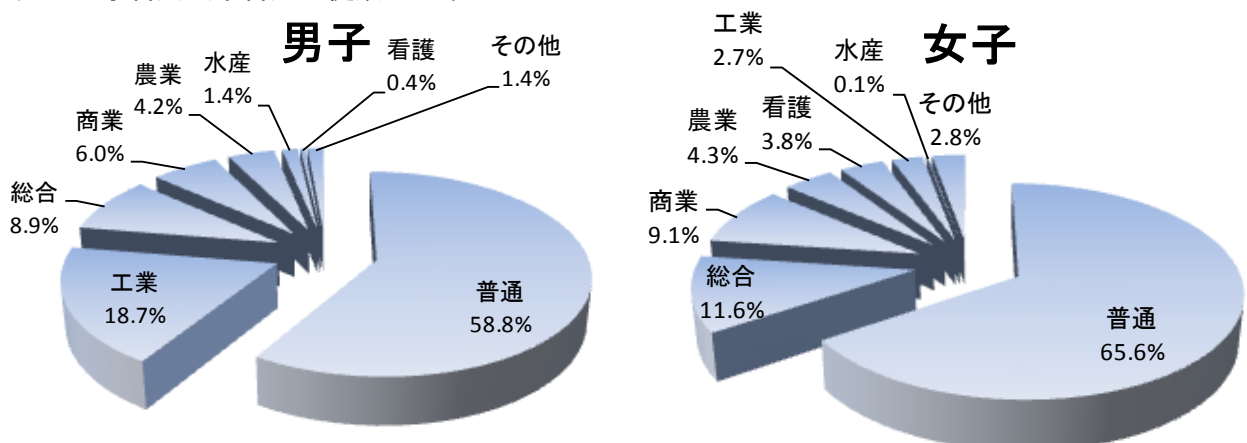
表15 学年別生徒数 (人)

年 度	計	男	女	1 学年	2 学年	3 学年	4 学年	専攻科
平成19年度	21,359	10,829	10,676	7,285	6,981	6,926	167	146
20	21,320	10,789	10,717	7,250	6,898	7,013	159	186
21	21,207	10,750	10,658	7,156	6,932	6,993	126	195
22	21,303	10,783	10,520	7,146	6,913	6,890	159	224
23	21,086	10,809	10,277	6,904	6,898	6,904	156	224
24	20,746	10,710	10,036	6,916	6,614	6,823	187	206

表16 課程別、学科別（本科）生徒数の比率 (人, %)

年 度	生徒数	課 程		学 科								
		全日制	定時制	普通	工業	商業	農業	家庭	看護	水産	総合	その他
平成19年度	21,359	93.7	6.3	62.1	10.5	7.2	5.0	0.1	1.6	0.8	10.1	2.6
20	21,320	93.4	6.6	62.0	10.8	7.1	4.6	—	1.6	0.8	10.6	2.5
21	21,207	93.4	6.6	62.2	11.0	7.2	4.5	—	1.6	0.7	10.5	2.5
22	21,108	93.2	6.8	61.5	11.2	7.4	4.4	—	1.7	0.7	10.6	2.4
23	20,862	93.3	6.7	62.0	11.3	7.5	4.2	—	1.8	0.7	10.2	2.3
24	20,540	93.5	6.5	62.1	11.0	7.5	4.3	—	2.0	0.8	10.2	2.1

図3 学科別（本科）生徒数の比率



(3) 教員数（本務者）

教員数は、2,086人（男子1,275人、女子811人）で、前年度より21人減少した。

教員数（本務者）のうち、女子教員の占める比率は38.9%である。

本務教員1人当たりの生徒数は、9.9人で、全国平均の14.1人より4.2人少ない。

表17 教員数（本務者）

(人, %)

年度	計	男	女	女子教員の割合		教員1人当たりの生徒数	
				高知	全国	高知	全国
平成19年度	2,176	1,335	841	38.6	28.1	9.9	14.0
20	2,141	1,309	832	38.9	28.5	10.0	14.0
21	2,135	1,306	829	38.8	28.9	10.0	14.0
22	2,106	1,292	814	38.7	29.4	10.1	14.1
23	2,107	1,283	824	39.1	29.8	10.0	14.1
24	2,086	1,275	811	38.9	30.3	9.9	14.1

4-2 高等学校（通信制）（統計表23, 24参照）

(1) 学校数

学校数は、3校（併置校3校）で前年度と同数である。

(2) 生徒数（「特科生」を含む）

生徒数は、879人（男子366人、女子513人）で、前年度と比べ58人（男子15人増、女子43人増）増加した。

(3) 教員数（本務者）

教員数は、37人（男子22人、女子15人）で前年度と比べ1人減少した。

5 特別支援学校

(1) 学校数

学校数は、16校（国立1校、公立14校、私立1校）で前年度と同数である。（統計表26参照）

(2) 在学者数

在学者数は、894人（男子573人、女子321人）で、前年度より26人（男子15人増、女子11人増）増加した。

表18 幼・小・中・高等部別在学者数

(人)

区分	計	幼稚園部	小学部	中学部	高等部
特別支援学校	894	4	193	256	441

(3) 教員数（本務者）

教員数は、658人（男子233人、女子425人）で、前年度より23人増加した。（統計表27参照）

6 専修学校

(1) 学校数

学校数は、25校（公立2校、私立23校）で前年度と同数である。

(2) 生徒数

生徒数は、3,506人（男子1,573人、女子1,933人）で、前年度より57人（男子3人増、女子60人減）減少した。

課程別にみると、高等課程が68人で、専門課程が3,438人である。（統計表28参照）

また、生徒数を分野別にみると、最も多いのが「医療関係」1,672人（全生徒数の47.7%）で、次いで「教育・社会福祉関係」473人（同13.5%）、「工業関係」384人（同11.0%）等である。（統計表30参照）

入学者数は、1,436人（男子624人、女子812人）で、前年度より116人減少した。また、卒業生数は、1,292人（男子515人、女子777人）で、前年度より55人減少した。

(3) 教員数（本務者）

教員数は、269人（男子124人、女子145人）で、前年度より17人増加した。

表 19 専修学校の学校数、生徒数、入学者及び教員数 (校, 人)

年 度	学校数	生 徒 数			入 学 者 数			卒業生数 (前年度間)	教員数(本務者)		
		計	男	女	うち就職している人	うち新規卒業生	計		男	女	
平成19年度	28	4,095	1,715	2,380	1,675	111	1,193	1,589	273	117	156
20	27	3,679	1,537	2,142	1,336	5	966	1,552	280	122	158
21	26	3,485	1,488	1,997	1,463	9	1,064	1,433	260	118	142
22	26	3,569	1,569	2,000	1,560	23	1,108	1,327	264	130	134
23	25	3,563	1,570	1,993	1,552	88	1,126	1,347	252	121	131
24	25	3,506	1,573	1,933	1,436	29	1,093	1,292	269	124	145

7 各種学校

(1) 学校数

学校数は、10校（すべて私立）で、前年度より1校減少した。

(2) 生徒数

生徒数は、691人（男子312人、女子379人）で、前年度より12人（男子14人増、女子2人減）増加した。

生徒を課程別にみると、最も多いのが「予備校」の440人（全生徒数の63.7%）である。（統計表31参照）

入学者は、454人（男子232人、女子222人）で、前年度より31人増加した。また、卒業者数は464人（男子231人、女子233人）で前年度より116人減少した。

(3) 教員数（本務者）

教員数は、37人（男子13人、女子24人）で、前年度より1人減少した。

表20 各種学校の学校数、生徒数、入学者及び教員数 (校,人)

年 度	学校数	生 徒 数			入学者数		卒業生数 (前年度間)	教員数（本務者）		
		計	男	女		うち就業している者		計	男	女
平成19年度	15	876	334	542	560	37	646	43	16	27
20	13	832	349	483	526	32	611	39	14	25
21	12	783	311	472	486	36	536	37	13	24
22	11	826	400	426	572	26	511	36	12	24
23	11	679	298	381	423	19	580	38	14	24
24	10	691	312	379	454	19	464	37	13	24

Ⅱ 卒業後の状況調査

1 中学校

(1) 卒業者

卒業者数は、7,072人（男子3,659人、女子3,413人）で、前年度より15人増加した。

卒業者を状況別にみると、「高等学校等進学者」6,961人、「専修学校（高等課程）進学者」19人、「専修学校（一般課程）等入学者」7人、「公共職業能力開発施設等入学者」11人、「就職者」（高等学校等進学者、専修学校（高等課程）進学者、専修学校（一般課程）等入学者及び公共職業能力開発施設等入学者に含まれる者を除く。）24人、「左記以外の者」48人、「不詳・死亡の者」2人である。

(2) 高等学校等進学者

高等学校等進学者は、6,961人（男子3,580人、女子3,381人）で前年度より36人増加した。その進学先別にみると、高等学校（全日制、定時制、通信制）が6,742人、高等専門学校が155人、特別支援学校高等部が64人となっている。（統計表34参照）

高等学校等進学率（全卒業者のうち高等学校等進学者の占める比率）は98.4%（男子97.8%、女子99.1%）で、全国平均の98.3%を0.1ポイント上回っている。

(3) 就職者

就職者総数（「高等学校等進学者」、「専修学校（高等課程）進学者」、「公共職業能力開発施設等入学者」のうち就職している者を加えた全就職者数。）は25人（男子22人、女子3人）で、前年度より10人増加した。

就職率（全卒業者数のうち就職者総数の占める比率）は0.4%（男子0.6%、女子0.1%）で、全国平均の0.4%と同じである。

就職者総数を産業別にみると、第1次産業が2人（就職者総数の8.0%）、第2次産業が12人（同48.0%）、第3次産業が11人（同44.0%）である。

表 21 中学校の進路別卒業生数

(人)

中学校

年次	卒業生			高等学校等進学者(A)			専修学校(高等課程)進学者(B)			専修学校(一般課程)等入学者(C)			公共職業能力開発施設等入学者(D)		
	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女
平成19年3月	7,436	3,831	3,605	7,274	3,717	3,557	23	12	11	5	4	1	26	25	1
20	7,414	3,786	3,628	7,230	3,672	3,558	24	12	12	7	7	—	13	13	—
21	7,357	3,714	3,643	7,209	3,620	3,589	13	8	5	5	5	—	9	9	—
22	7,257	3,729	3,528	7,127	3,645	3,482	18	10	8	7	4	3	12	12	—
23	7,057	3,753	3,304	6,925	3,668	3,257	31	20	11	14	9	5	10	10	—
24	7,072	3,659	3,413	6,961	3,580	3,381	19	12	7	7	5	2	11	9	2

(つづき)

年次	就職者(E) (左記A~Dを除く)			左記以外の者(F)			死亡・不祥の者(G)			進学者(A)のうち他県への進学者	再掲(A)(B)(C)(D)の内就職者		
	計	男	女	計	男	女	計	男	女		計	男	女
平成19年3月	39	30	9	69	43	26	—	—	—	57	1	1	—
20	47	35	12	92	46	46	1	1	—	62	—	—	—
21	35	26	9	86	46	40	—	—	—	95	2	2	—
22	12	7	5	78	48	30	3	3	—	52	2	—	2
23	14	10	4	62	36	26	1	—	1	88	1	1	—
24	24	22	2	48	29	19	2	2	—	84	1	—	1

表 22 中学校卒業生の進学率・就職率

年次	高等学校等進学率(%)			就職率(%)			全 国					
	計	男	女	計	男	女	進学率(%)			就職率(%)		
							計	男	女	計	男	女
平成19年3月	97.8	97.0	98.7	0.5	0.8	0.2	97.7	97.4	98.0	0.7	1.0	0.4
20	97.5	97.0	98.1	0.6	0.9	0.3	97.8	97.6	98.1	0.7	0.9	0.4
21	98.0	97.5	98.5	0.5	0.8	0.2	97.9	97.7	98.2	0.5	0.7	0.3
22	98.2	97.7	98.7	0.2	0.2	0.2	98.0	97.8	98.3	0.4	0.6	0.2
23	98.1	97.7	98.6	0.2	0.3	0.1	98.2	98.0	98.5	0.4	0.6	0.2
24	98.4	97.8	99.1	0.4	0.6	0.1	98.3	98.0	98.6	0.4	0.6	0.2

表 23 産業別就職者数

(人)

年次	就職者数	県 内					県 外				
		計	第一次産業	第二次産業	第三次産業	その他	計	第一次産業	第二次産業	第三次産業	その他
平成19年3月	40	32	4	9	16	3	8	1	2	5	—
20	47	43	8	19	16	—	4	—	—	4	—
21	37	34	6	6	22	—	3	1	1	1	—
22	14	14	3	2	9	—	—	—	—	—	—
23	15	11	—	4	7	—	4	—	1	3	—
24	25	22	1	11	10	—	3	1	1	1	—

図4 中学校卒業生数及び進学率の推移

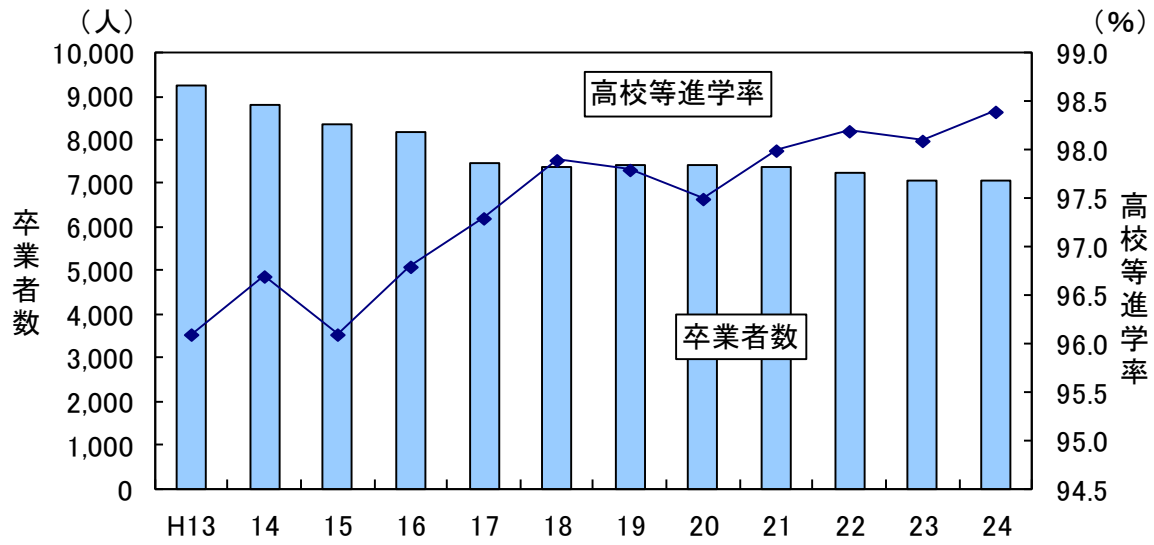
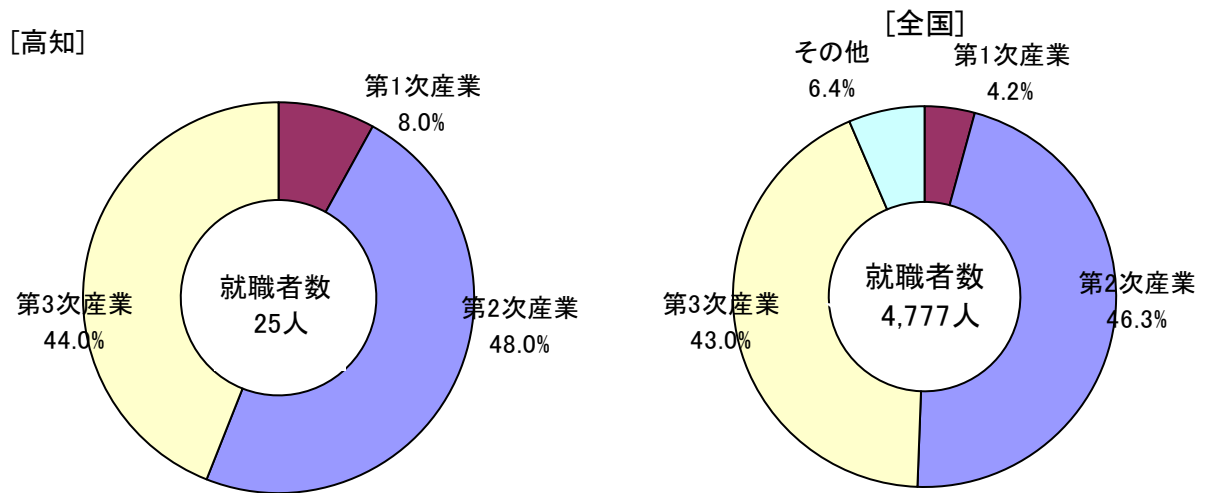


図5 就職者の産業別構成



2-1 高等学校（全日制・定時制）

（1）卒業者

卒業者は、6,747人（男子3,381人、女子3,366人）で前年度より4人増加した。

卒業者を状況別にみると、「大学等進学者」3,014人、「専修学校（専門課程）進学者」1,308人、「専修学校（一般課程）等入学者」732人、「公共職業能力開発施設等入学者」82人、「就職者」（大学等進学者、専修学校（専門課程）進学者、専修学校（一般課程）等入学者及び公共職業能力開発施設等入学者に含まれる者を除く。）1,121人、「一時的な仕事に就いた者」76人である。

（2）大学等進学者

大学等進学者は、3,014人（男子1,301人、女子1,713人）で前年度より49人減少した。

進学先別にみると、大学学部が2,419人、短期大学本科が501人、高等学校専攻科が93人、大学・短期大学の通信教育部が1人である。（統計表40参照）

大学等進学率（全卒業者数のうち大学等進学者の占める比率）は44.7%で、全国平均の53.5%を8.8ポイント下回っている。

男女別にみると、男子は38.5%、女子は50.9%で、全国平均（男子51.5%、女子55.5%）と比較すると、男子は13.0ポイント、女子は4.6ポイント下回っている。

（3）就職者

就職者総数（「大学等進学者」、「専修学校（専門課程）進学者」、「専修学校（一般課程）等入学者」、「公共職業能力開発施設等入学者」のうち就職している者を加えた全就職者数。）は1,122人（男子748人、女子374人）で前年度より23人増加した。

就職率（全卒業者数のうち就職者総数の占める比率）は16.6%で、全国平均の16.8%より0.2ポイント下回っている。男女別では、男子は22.1%、女子は11.1%で、全国平均（男子20.0%、女子13.6%）と比較すると、男子は2.1ポイント上回り、女子は2.5ポイント下回っている。

就職者総数を産業別にみると、「製造業」が355人（就職者総数の31.6%）で最も多く、次いで「建設業」108人（同9.6%）、「医療・福祉」が95人（同8.5%）、「公務」95人（同8.5%）、「卸売・小売業」94人（同8.4%）等である。男女別では、男子は「製造業」298人、「建設業」104人、「公務」69人、「卸売・小売業」53人等で、女子は、「医療・福祉」66人、「製造業」57人、「宿泊業・飲食サービス」57人、「生活関連サービス業、娯楽業」55人「卸売・小売業」41人等である。（統計表42参照）

就職先別では、県内が663人（男子388人、女子275人）、県外が459人（男子360人、女子99人）となり、県内就職者の割合は59.1%である。

県外の就職先では、大阪府が97人で最も多く、次いで愛知県85人、香川県74人等である。

表 24 高等学校の進路別卒業生数

(人)

高等学校（全日制＋定時制）

年次	卒業生			大学等進学者(A)			専修学校(専門課程)進学者(B)			専修学校(一般課程)等入学者(C)			公共職業能力開発施設等入学者(D)		
	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女
平成19年3月	7,365	3,707	3,658	3,074	1,450	1,624	1,537	655	882	729	386	343	45	41	4
20	6,624	3,329	3,295	2,972	1,343	1,629	1,460	620	840	441	263	178	33	28	5
21	6,908	3,376	3,532	3,010	1,289	1,721	1,663	692	971	431	257	174	80	73	7
22	6,863	3,477	3,386	3,013	1,384	1,629	1,639	696	943	565	373	192	77	71	6
23	6,743	3,385	3,358	3,063	1,288	1,775	1,484	680	804	569	340	229	112	109	3
24	6,747	3,381	3,366	3,014	1,301	1,713	1,308	595	713	732	402	330	82	81	1

(つづき)

年次	就職者(E) (左記A~Dを除く)			一時的な仕事に就いた者(F)			左記以外の者(G)			死亡・不祥の者(H)			再掲(A)(B)(C)(D)の内就職者		
	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女
平成19年3月	1,438	933	505	59	25	34	463	204	259	20	13	7	4	-	4
20	1,262	853	409	67	33	34	389	189	200	-	-	-	4	3	1
21	1,267	826	441	32	23	9	415	210	205	10	6	4	5	2	3
22	1,086	705	381	67	26	41	416	222	194	-	-	-	2	1	1
23	1,098	765	333	81	29	52	336	174	162	-	-	-	1	-	1
24	1,121	748	373	76	32	44	385	204	181	29	18	11	1	-	1

表 25 高等学校卒業生の進学率・就職率

年次	大学等進学率(%)			就職率(%)			全 国					
							進学率(%)			就職率(%)		
	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女
平成19年3月	41.7	39.1	44.4	19.6	25.2	13.9	51.2	50.0	52.5	18.5	21.2	15.8
20	44.9	40.3	49.4	19.1	25.7	12.4	52.8	51.4	54.3	19.0	21.8	16.1
21	43.6	38.2	48.7	18.4	24.5	12.6	53.9	52.3	55.5	18.2	21.1	15.2
22	43.9	39.8	48.1	15.9	20.3	11.3	54.3	52.7	55.9	15.8	18.4	13.1
23	45.4	38.1	52.9	16.3	22.6	9.9	53.9	51.9	55.9	16.3	19.4	13.3
24	44.7	38.5	50.9	16.6	22.1	11.1	53.5	51.5	55.5	16.8	20.0	13.6

表 26 県内外就職者数

(人,%)

年次	卒業生総数	就職者総数	県内就職者			県外就職者			県内就職率
			計	男	女	計	男	女	
平成19年3月	7,365	1,442	778	438	340	664	495	169	54.0
20	6,624	1,266	607	367	240	659	489	170	48.0
21	6,908	1,272	621	361	260	651	467	184	48.8
22	6,863	1,088	612	356	256	476	350	126	56.3
23	6,743	1,099	652	421	231	447	344	103	59.3
24	6,747	1,122	663	388	275	459	360	99	59.1

図6 高等学校卒業生数及び進学率・就職率

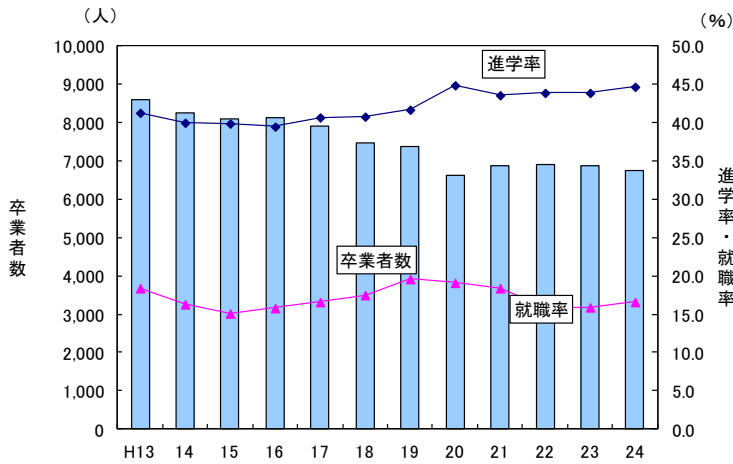


図7 卒業生の進路別構成

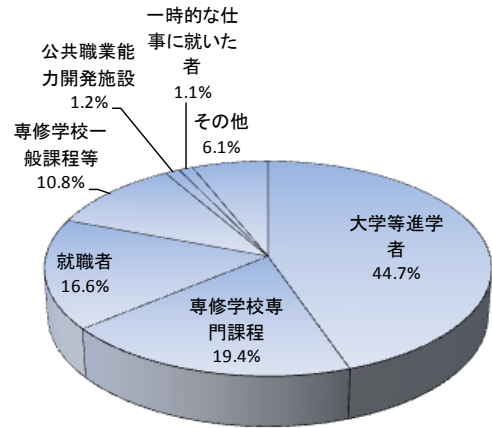


表27 高等学校卒業生の都道府県別就職者数

区分	合計	男	女
北海道			
青森			
岩手			
宮城	1	1	
秋田			
山形			
福島			
茨城	1	1	
栃木	1	1	
群馬			
埼玉	1	1	
千葉	4	4	
東京	24	19	5
神奈川	5	5	
新潟			
富山			
石川	1		1
福井			
山梨			
長野	2	2	
岐阜	1	1	
静岡			
愛知	85	78	7
三重	5	4	1
滋賀	10	10	

(人)

区分	合計	男	女
京都	13	10	3
大阪	97	67	30
兵庫	42	31	11
奈良	3	3	
和歌山	4	3	1
鳥取			
島根	1	1	
岡山	12	12	
広島	16	13	3
山口	3	2	1
徳島	26	23	3
香川	74	48	26
愛媛	21	14	7
高知			
福岡			
佐賀			
長崎			
熊本	1	1	
大分			
宮崎			
鹿児島			
沖縄			
その他	5	5	
合計	459	360	99

図8 就職者の産業別構成

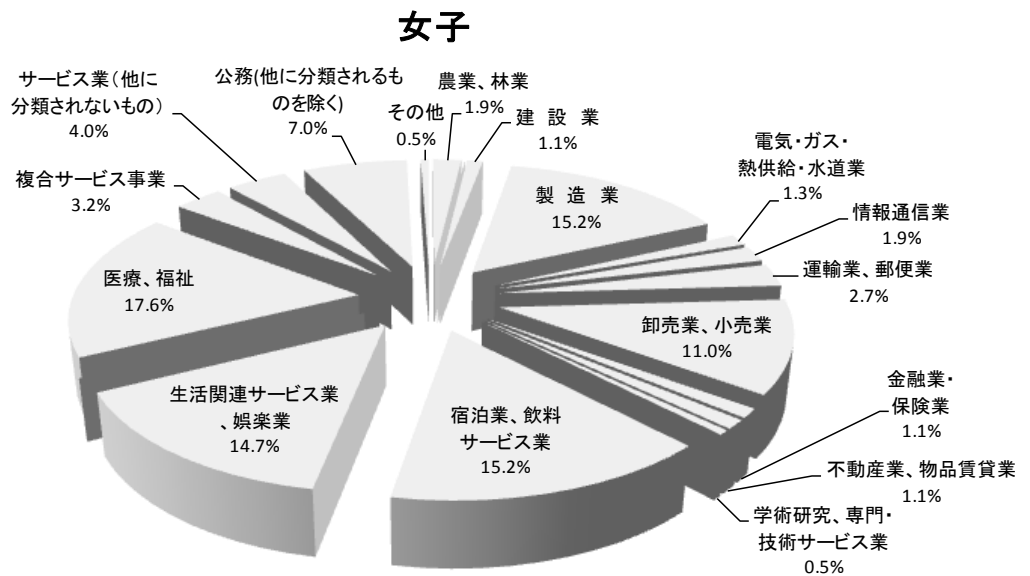
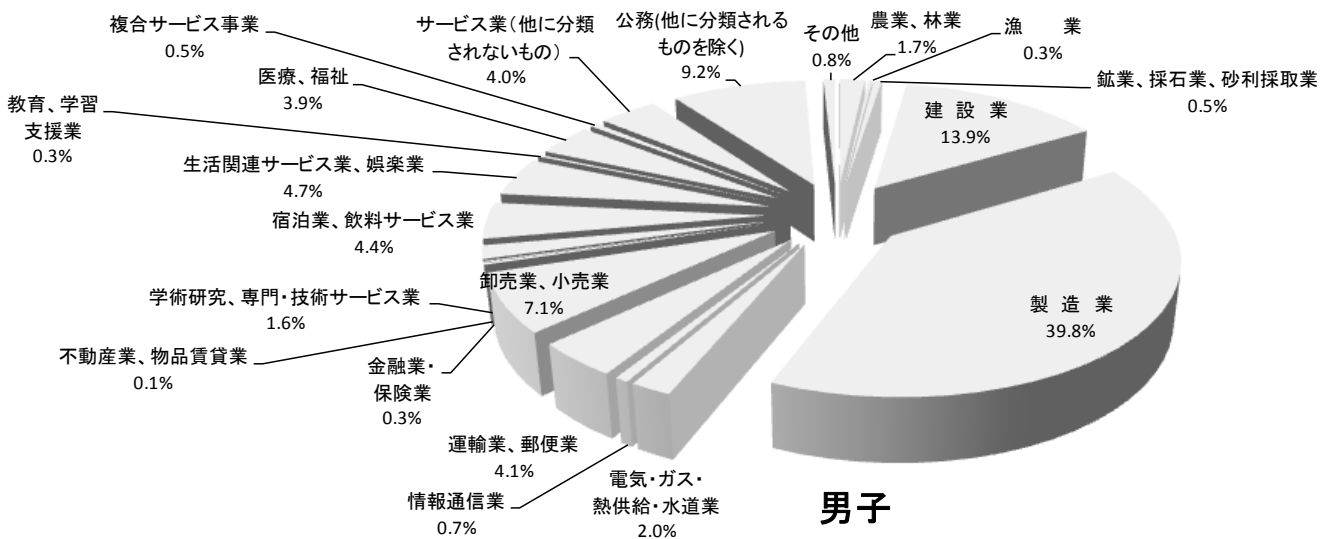
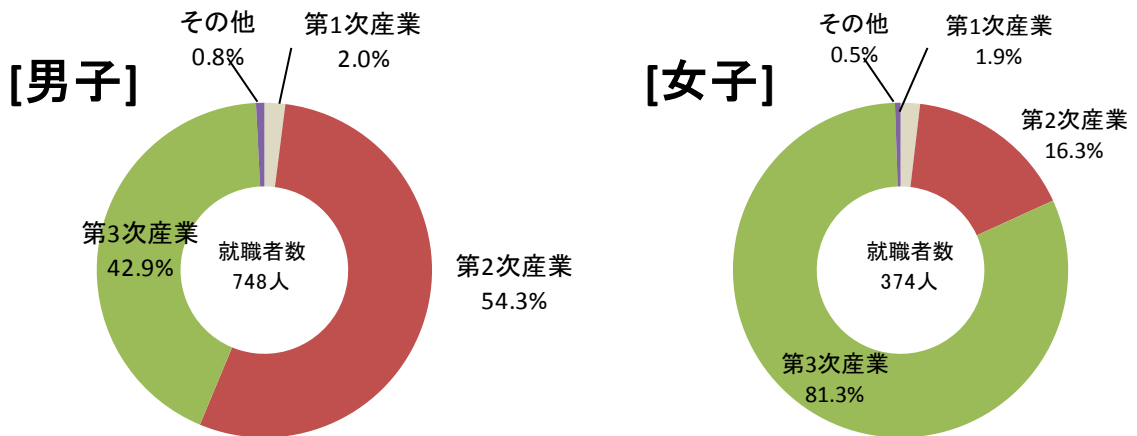
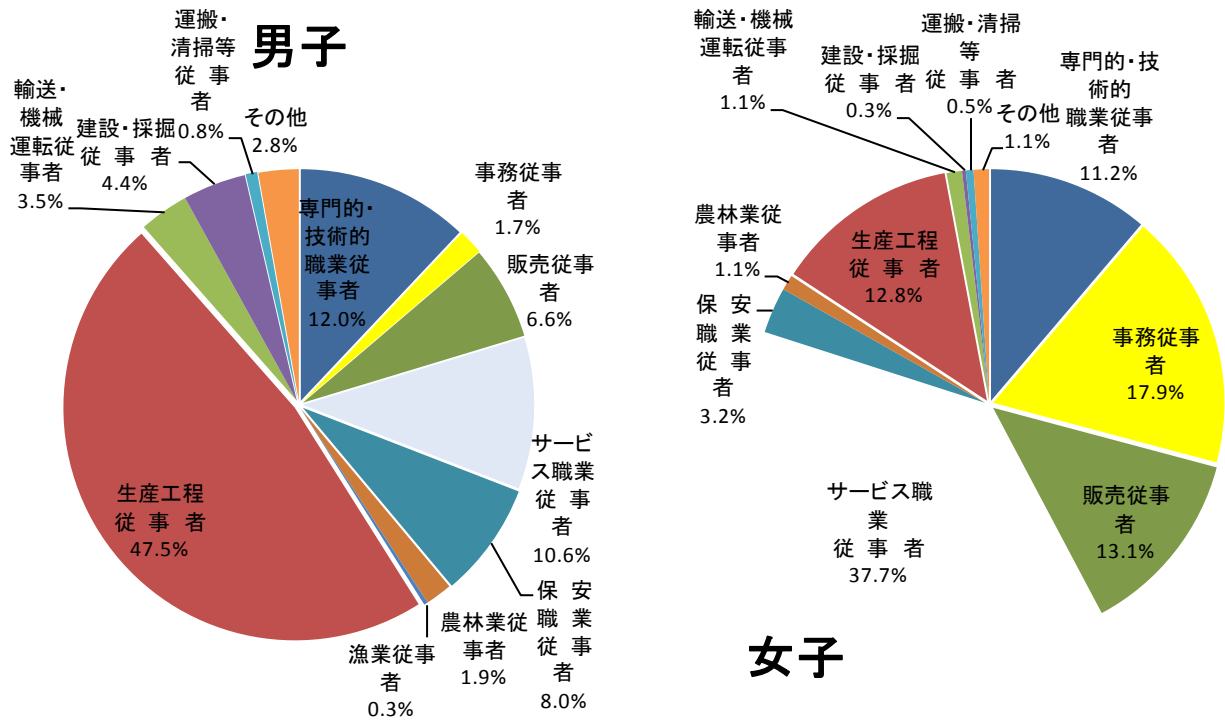


図9 就職者の職業別構成



2-2 高等学校（通信制）（統計表4.6参照）

（1）卒業生

卒業生総数は、176人（男子71人、女子105）である。

進路別にみると、大学等進学者11人、専修学校（専門課程）進学者27人、就職者9人等である。

（2）大学等の進学者

大学等進学者は、11人（男子5人、女子6人）である。これを進学先別にみると、大学学部が5人、短期大学本科が4人、大学・短期大学の通信教育部が2人である。

（3）就職者

就職者総数は、9人（男子2人、女子7人）である。

産業別にみると、第1次産業が1人、第3次産業が8人である。